平成 25 年度日本認知症ケア学会・読売認知症ケア賞「奨励賞」



目 黒 謙 一(めぐろ けんいち) 東北大学大学院医学系研究科高齢者高次脳医学寄附講座 1960年9月26日生まれ

【授賞理由】

自らの研究に立脚し取り組んだ地域医療への貢献は、わが国における認知症ケアの質の向上に貢献すると共に円滑な医療福祉連携の礎となった。また、永年にわたる疫学調査が認知症高齢者の原因疾患の解明や介護保険情報の医学的妥当性の検討に繋がる等、社会に果たした役割は大きい。

【略歴】

1985年 6月 \sim 1987年 3月 国立国際医療センター研修(内科・神経内科・精神科)

1990年 4月~1990年12月 東北大学医学部附属病院医員

1991年 1月~1991年 6月 社会福祉法人浴風会浴風会病院神経内科

1991年 7月~1995年 9月 東北大学医学部附属病院老人科助手

1994年 1月~1995年 3月 フランス INSERM U320 (CYCERON PET センター)

1995年10月~2005年10月 東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学助手

2002 年 12 月~2003 年 2 月 米国ワシントン大学アルツハイマー病研究センター

2002年 4月~2006年 3月 田尻町スキップセンター所長(兼務)

2002年 4月~2006年 3月 宮城県在宅介護支援センター協議会副会長

2005年11月~現在 東北大学大学院医学系研究科高齢者高次脳医学寄附講座教授

2006年 4月~現在 大崎市民病院田尻診療所 認知症診療対策室長 (兼務)

2008 年 6月~現在 宮城県大崎市・栗原市・登米市認知症対策委員会副委員長

【褒賞】

第22回日本老年学会 ポスター発表優秀賞 (2001)

第10回国際老年精神医学会 ポスター発表優秀賞 (2001)

第4回痴呆ケア学会 石崎賞 (2003)

平成 17 年度財団法人博慈会老人病研究所 助成論文優秀論文賞 (2006)

第13回国際老年精神医学会 ポスター発表優秀賞 共著(2007)

田尻福祉会設立十周年 感謝状 (2008)

第11回認知症ケア学会 石崎賞 共著(2010)

【業績および功績】

1988年から認知症の疫学調査と医療介護連携、ケアの質の向上に従事してきた. 具体的には、まず宮城県田尻町(現大崎市)において、「地域における脳卒中・認知症・寝たきり予防プロジェクト」(田尻プロジェクト)として MRI 画像を含む疫学調査を 3 年かけて施行し、臨床的認知症尺度(CDR)に基づく認知症の有病率と原因疾患を報告した. それをもとに「田尻町スキップセンター」を設立し、4 年間、同センター所長として勤務、地域医療の充実と医療行政連携に従事した.

ついで、2008 年から 3 年間、宮城県栗原市をフィールドに同様のプロジェクトを施行し、認知症における介護保険情報の医学的妥当性を検討することが出来た. また、両自治体において、看護師・保健師教育にも従事し、CDR 判定を看護師・保健師が独自に行い、早期に認知症患者を医療機関に紹介出来るように体制を整えた.

【主な著書・論文】

- 1) Ishizaki J, Meguro K, et al.: A normative, community-based study of MMSE in elderly adults; The effect of age and educational level. *Journal of Gerontology: Psychological Sciences*, 53B: 359-363 (1998).
- 2) Meguro K, et al.: Prevalence of dementia and dementing diseases in Japan; The Tajiri Project. *Archives of Neurology*, 59: 1109-1114 (2002).
- 3) Meguro K, et al.: An environmental change does not affect dementia prevalence but affects depressive state and physical activity; A trans-cultural study of Japanese elderly subjects and Japanese elderly immigrants in Brazil.

 Psychogeriatrics, 1:201-208 (2001).
- 4) Meguro K: Local response following the Great East Japan Earthquake 2011.

 Neurology, 77(3): e12-15 (2011).
- 5) 目黒謙一:自治体における認知症対策のために;田尻プロジェクトからの提言.新興医学出版社,東京(2011).
- 6) Meguro K, et al.: Prevalence of dementia and dementing diseases in the old-old population in Japan; The Kurihara Project. Implications for the LTCI date.

 Psychogeriatrics, 12: 226-234 (2012).
- 7) 目黒謙一: 認知症早期発見のための CDR 判定ハンドブック. 医学書院, 東京 (2008).
- 8) 目黒謙一ほか: 痴呆に関する地域住民の認識と教育講演の効果; 保健・医療・福祉の連携のために. 病院管理, 39:15-23 (2002).
- 9) Meguro M, Meguro K: Activated thalamic glucose metabolism after combined donepezil and psychosocial intervention. *British Journal of Neuroscience Nursing*, 6:176-180 (2010).